

風雨突いて力走

北海道新聞

発行所
北海道新聞社
郵便番号 060-8711
札幌市中央区大通西3-6
電話 011(221)2111
© 北海道新聞社 2006

速報

インターネットで道新ニュース
www.hokkaido-np.co.jp
ご購入申し込みは
0120-464-104

道新スポーツ

だて歴史の杜大手門をスタートするハーフマラソン



伊達ハーフマラソン

市民ランナーが早春の伊達市内を駆け抜ける「第十九回春一番伊達ハーフマラソン大会」(春の合宿村まつり実行委員会、北海道新聞社主催)が十六日、総合公園「だて歴史の杜」を発着するコースで行われた。今年三月の伊達市と大滝村の合併を記念する大会で、過去最多の二千三百十人がエントリー。冷たい風雨の中のレースとなったが、選手たちは「新生・伊達市」を力走し、感動のゴールを目指した。

合併記念大会に

過去最多2310人

競技は21・0975キロ。悪天候のため、カルチのハーフマラソンをはじめ、10キロ、5キロ、3キロのヤーセンターの館内放送で行われた開会式では、四コースで行われ、性別大分市から参加した伊達や年齢などに応じて十九出身の酒井晋さん(59)種目が設けられた。道内が「ふるさとを満喫しながら力走することを誓います」と宣誓。選手たちは午前十時五十分のハーフマラソンを皮切りに、10キロ、3キロ、5キロの順に歴史の杜大手門前をスタートした。参加者が千三百人を越えたハーフマラソンは、市街地から旧国鉄胆振線のサイクリングロードを経て壮瞥町方面へ。リズムをつかんだ後は、畑作地帯を縫って市街地に戻る周回コースだ。

選手たちは風雨にもめげずに思い思いのペースを刻み、最後の力を振り絞って歴史の杜にゴールイン。完走後は今シーズンの「走り初め」の余韻に浸り、ランニング仲間と互いの健闘をたたえあっていた。

館内放送で選手宣誓する酒井晋さん



激しい雨の中、力走する選手たち



勢い良くスタートする小中学生

健脚春一番



スタート前に準備運動をする選手

【4月】▽29日 市民健康マラソン(室蘭)、みどりさわやかマラソン(札幌)
 【5月】▽3、4日 URRCほっかいどう24時間走(札幌)▽5日 こいのほりマラソン(登別)▽21日 洞爺湖マラソン||申し込みは既に締め切り▽28日 ランニング・オン・SAPPORO
 【6月】▽4日 千歳JAL国際マラソン▽11日 ヘルシーマラソン(美瑛、やくもミルクロードレース▽18日 おたる運河ロードレース、はまなす全国車いすマラソン(札幌)▽25日 たかさぎジョギングフェスティバル、毛がにロードレース・イン・おしゃまんべ、サロマ湖100キロウルトラマラソン(北見、湧別、佐呂間、十勝健康マラソン(帯広)
 【7月】▽2日 ピンネシリ登山マラソン(新十津川)▽9日 きたひろしまエルフィンロード

【9月】▽10日 南北海道オンライン豊浦景勝駅伝・マラソン、路湿原全国車いすマラソン

【11月】▽5日 フルマラソン挑戦会(苫小牧)▽19日 さつぽろさよならマラソン

今季の主なマラソン大会

【8月】▽19日 夕涼みマラソン(札幌)▽20日 北商ロードレース

【10月】▽1日 札幌マラソン、別海町パイロットマラソン、おこっぺ牛乳の里マラソン▽8日 とまこまいマラソン、旭川マラソン、あいの里子供マラソン(札幌)▽15日 健康マラソン(札幌)、浦河ピスカリマラソン▽22日 北海道ロードレース(札幌)▽29日 もこと山ふきおろしマラソン(大空)

心の伊達市民募集中

伊達市は、まちづくりを応援してもらう「心の伊達市民」を募集している。
 年会費に当たる「市民税」(一口千円)を納めると、「心の伊達市民」として住民登録され、市民税の口数に応じて年一回、伊達の特産品がもらえる。また、年四回、市の広報誌や情報誌が送られる。
 特産品は、藍染めハンカチ(市民税一口)、大滝産ナガイモ(三口)など十九種類を用意した。申し込み、問い合わせは伊達市企画課 ☎0142・233・33331へ。